

# こみこみ通信

コミュニティ&コミュニケーション

金沢市立病院 地域連携室通信

平成二十六年八月 第二号

発行 地域連携室



## 『医療と介護の連携を考える会』

地域連携室副室長 兼 看護部副部長

長谷川 真由美



猛暑の中、平成二十六年八月二日当院講堂におきまして「医療と介護の連携を考える会」を開催いたしました。出席者総数八十三名、特に金沢市内の施設から四十一名と多くの方の出席をいただきました。

会では最初に、金沢市福祉局介護保険課長 桶田光一氏より

「金沢市の地域包括ケアシステム」と題して、金沢市における介護保険の現状と、金沢市が目指す住まい・医療・介護・予防・生活支援等が一体的に提供される体制について講演していただきました。続いて、金沢市医師会理事・大野内科医院院長 大野秀棋先生より「ハートネットホスピタルを用いた新たな連携」と題して講演していただきました。携帯端末等を利用し在宅医療専門員が診療所・病院と密な連携を取れる情報共有システムについてのお話でした。最後に、当院地域連

携室長 高桑浩より「病院と介護施設との連携」と題して、施設の負担を軽減し、受診しやすい環境を提供する当院の取り組みについてご紹介させていただきました。

会を終えるにあたり、金沢市医師会理事・羽柴クリニックス院長 羽柴厚先生より「高齢化社会で介護の比重が高まる中、医療と介護の連携をより推進していく」とのご挨拶もいただきました。

今後、金沢市独自の地域包括ケアシステムの構築に向け、行政・金沢市医師会・介護施設が

密に連携し、三者が一体となり取り組んでいくことの必要性和重要性を実感いたしました。出席いただきました皆様ありがとうございました。





### 「院内音楽会」

七月二十一日海の日。お母さんといっしょの第十四代の歌のおねえさん”しゅうさえこ”さんの院内コンサートが開催されました。「バラが咲いた」「赤とんぼ」「幸せなら手を叩こう」「きつと幸せ」などをカラオケやアカペラで披露され、手話を用いたり、手を叩いたり入院患者さんも参加し合唱し、笑顔と元気が届けられました。



### 歌のおねえさん しゅうさえこさん訪問

#### 編集後記

介護・福祉施設との連携強化に向け、今回の『医療と介護の連携の会』の感想、今後の要望等をお気軽に地域連携室までお寄せください。

### 太郎田真理さんの お話と歌による音楽療法



毎月第4木曜日開催しております。  
参加希望の方がおいましたら、  
ぜひ御連絡お待ちしております。



七月二十四日に太郎田真理トーク&ミュージックスタジオ主宰 太郎田真理さんの『お話と歌による音楽療法』が開催されました。電子ピアノの伴奏やトーンチャイムという楽器を使って『海』をテーマに「海（松原遠く）」「われは海の子」「琵琶湖周航の歌」を入院患者さんと一緒に歌われました。病室にいと大きな声を出すことはできませんが、この時間だけは患者さんはお腹から大きな声を出し合唱することで、体の奥から元気になって病気を癒す音楽療法となりました。

お問い合わせ・ご予約などお気軽に「ご連絡ください。」

金沢市立病院地域連携室

電話：二四五―二六二六

ファックス：二四五―二六九三